

みんなの「なんな-の?」を伝えるこども記者のための新聞(毎月10日発行)

信毎こども記者ニュース

こども記者クラブ(信濃毎日新聞地域活動部) 〒380-8546 長野市南県町657
TEL 026-236-3110 FAX 026-236-3193 電子メール t-chiiki@shinmai.co.jp

no.56

なぜサルが好き?

【地獄谷野猿公苑で取材教室】

外国人観光客に聞きました

温泉の露天風呂につかって、幸せそうな顔をしているおサルさんたち。地獄谷野猿公苑(下高井郡山ノ内町)のニホンザルたちは、その心温まる様子が海外の

人たちにも人気です。こども記者クラブは1月19日、サルの様子を取材しに現地を訪ね、外国人観光客には英語で、なぜサルが好きか、突撃インタビューしました。

おサル専用のお風呂がある地獄谷野猿公苑に行ってきました。そこには、外国から来た観光客の人たちもいっぱいいました。そこで、ぼくたちこども記者は、中西野高校ALT(外国語指導助手)のヘレン・ボンゴレンさんに教えてもらった英語で取材しました。
ぼくが取材したLachlan(ラクラン)さんは、オーストラリアから来たそうです。なぜ見に来たかという、オースト

リアには、温泉に入るようなサルはいないし、面白いからだそうです。
「近くから目を見つめない」という注意の看板を見て、ぼくは、サルはとても怖い動物だと思っていたけれど、外国の人が言っていた通り、サルの行動は面白かったし、かわいかったです。外国の人と英語で話したのは初めてで、ドキドキしたけど、うまく取材できてよかったです。
八代昌樹記者・長野市5年



おサルさんの温泉の周りは人でいっぱい!

外国の人に取材する前にヘレンさんから英語のはつ音を教えてもらいました。「質問してもいいですか?」と聞くときに使う「アスク」(ask)の発音をまちがえて、正しい発音を教えてもらったので、自しんをもって外国の人たちに取材することができました。
ぼくが取材をした人は、オーストラリア人のヘザーさんです。ヘザーさんは白馬にスキーに来た後に地獄谷に来たそうです。

「なぜおさるさんを見に来たのですか?」と聞いたら「おもしろいからです」と教えてくれました。「おさるさんは好きですか?」と聞いたら「すきです。かわいいからです」と教えてくれました。
この白おとすれていた人の中では、日本人よりも外国人の方が、ぼくには多いように見えました。世界に有名な場所が、長野県にあるとはびっくりしました。矢口遼馬記者・松本市2年

初めて、海外の人に取材しました。ぼくはオーストラリアから来たセラさんに質問をしました。聞いたことは、どこから来たかということ、名前、なぜ見に来たか、お猿さんは好きかということです。
なぜ見に来たかと聞くと、「好きで、かわいいから」という答えが返ってきました。お猿さんは好きかと聞くと、「赤ちゃんが特に好きで、一

番かわいいから」と言っていました。ちゃんと英語で質問ができたのでよかったと思いました。
みんなで取材したことで、この白訪れていた外国人の中で、フランス人とオーストラリア人が多いということが分かりました。海外の人に質問するということはめったにないことなので、体験できてよかったです。
赤井峻真記者・長野市6年



毛づくろい。気持ちいいな

寒い! 寒い!

